

6月定例会における農林水産常任委員会の概要

- ◆ 7月 2日（火） 開会 午前10時00分
（休憩 午前11時11分～午前11時18分）
閉会 午後 0時07分
- ◆ 7月 3日（水） 開会 午前10時00分
（休憩 午前11時05分～午前11時15分）
閉会 午後 0時14分

（1）付託議案

議案番号	件 名
議第71号	令和6年度山形県一般会計補正予算（第1号）中 所管分

（2）報告事項

農林水産部長

- ・ さくらんぼの生産・販売状況について
- ・ 農作物の生育概況等について
- ・ 農業用水の状況について
- ・ タイ王国でのトップセールスの実施結果について
- ・ 令和6年度の農業の働き手確保に向けた取組状況について

（3）審査内容

議案の詳細について、担当課長から説明を聴取した後、議案に対する質疑と所管事項に関する質問を行った。

（4）採 決

付託された1議案については、全員異議なく、原案のとおり可決すべきものと決定した。

（5）主に議論された項目

- ◇ 今年のさくらんぼの収穫量が平年を大きく下回る見込みとなっている要因の分析状況及び収穫量の公表時期に対する県の考えについて。
- ◇ 本県のさくらんぼを維持・発展させていくためには、高温による果実品質等への影響を踏まえ、品種の転換に取り組むことや高温耐性のある新しい品種の開発を進めること、県独自の支援策を講じることが必要であると考えるがどうか。
- ◇ 本県の農業用ダムや農業用ため池の貯水率が低下していることに対する県の認識及び対策について。また、今後懸念される水不足による米の生育への影響について。

- ◇ 庄内地域における松くい虫被害の状況及び被害への対応策について。
- ◇ 今年のアユの生育状況について。また、カワウによる被害状況及び被害防止に向けた対策について。
- ◇ 近年、猛暑が続いていることを踏まえ、昨年大幅に下がったはえぬきの一等米比率を上昇させるための技術指導について。また、高温耐性を発揮した雪若丸の令和7年産の作付を増やしていくべきと考えるがどうか。
- ◇ 災害時にも活用でき、若い世代にもニーズのあるパックライス等も活用した令和6年産米の販売プロモーションについて。また、本県産米の輸出の状況について。
- ◇ 6月6日に開催されたやまがたフルーツ150周年スタートアップイベント「さくらんぼイブニング」の実施状況及び成果について。また、150周年の節目の年となる令和7年に向けた取組みについて。
- ◇ 昨年本格デビューした本県ご当地サーモン「ニジサクラ」の目標出荷量に対する実績及び取扱養殖業者数について。また、生産、流通、販売に当たっては、戦略的かつ総合的に取り組んでいくべきと考えるがどうか。